

## こましんの地域活性化への取組みについて

当金庫は、東京都城東地区(江戸川区、江東区、墨田区、葛飾区、足立区)、千葉県西部(市川市、浦安市、松戸市、船橋市)、 埼玉県南部(八潮市、三郷市)を営業地区とし、都内信用金庫の中で最古の歴史を有する相互扶助型金融機関です。

「三者共栄」(お客様・職員家族・金庫)を経営理念として、地域のお客さまからお預かりした大切な預金を、地域で資 金を必要とされている方々にご融資し、暮らしや事業のお手伝いを通して、地域になくてはならない「地域貢献バンク」 をモットーに地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

# ▍経営改善支援に対する実践力強化の取組み

当金庫では、企業先等の相談・支援による経営改善の支援、あるいはスキルアップを図るため、審査能力・相談支援 能力向上を目的とした勉強会等を継続実施しております。また、経営改善支援に係る取組みを業績評価項目に加えるな ど、企業支援体制の充実・強化を図っています。「事業性評価」を活用した積極的且つ迅速な資金供給や「創業支援」に かかる各種支援策等を今後、注力すべき課題として認識し、取組み強化を図ってまいります。

### ■ 経営改善支援の取組み

当金庫では、営業店と企業支援専担部署の連携による取引先に対する経営改善支援の取組みに加えて、外部の中小企 業診断士等の活用を図るなど、取引先企業に対する経営相談・支援に取組んでいます。

経営状態の厳しい先を中心に経営改善支援先を選定していることから、多数の取引先のランクアップは難しい状況下 でありますが、平成29年度は、経営改善支援先から3先のランクアップ実績を上げています。

# 平成29年度における経営改善支援等の取組み実績

【29年4月~30年3月】 (単位: 先数) (単位:%)

			(干世: 70%						
		期初債務者数	うち 経営改善 支援取組み 先数	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップ した先数	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数	αのうち 再生計画を 策定した先数	経営改善支援 取組み率	ランク アップ率	再生計画 策定率
		Α	α	β	ν	δ	α /A	β/α	δ/α
正	常先(	1,163	1		1	1	0.0%		100.0%
要注意先	うちその他要注意先 ②	923	46	3	43	42	4.9%	6.5%	91.3%
意先	うち要管理先(	10	0	0	0	0	_	ı	_
破	綻懸念先④	27	6	0	5	6	22.2%	0.0%	100.0%
実	質破綻先⑤	19	0	0	0	0	_	ı	ı
破	綻 先 億	5	0	0	0	0	_	1	_
	小計 (②~⑥の計	984	52	3	48	48	5.2%	5.8%	92.3%
	合 計	2,147	53	3	49	49	2.4%	5.7%	92.4%

- (注)・期初債務者数及び債務者区分は29年4月当初時点です。
  - 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
  - 当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
  - なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は $\alpha$ に含めるものの $\beta$ に含めておりません。 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は $\beta$ に含めております。
  - ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっ ていたとしても)期初の債務者区分に従っております。
  - ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
  - ・ y には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。

  - ・「再生計画を策定した先数  $\delta$  」 = 「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」 + 「RCCの支援決定先」 + 「金融機関独自の再生計画策定先」

# 平成29年度における創業・新事業支援融資実績

件数	14 件	金額	71 百万円

平成29年度における個人係	保証・不動産担保に	過度に依存しない	N融資の取組み実績
---------------	-----------	----------	-----------

件数	195 件	金額	957 百万円



# 課題解決型金融の取組み

取引企業間のビジネス機会創出・親睦を図る取組みや大多数の事業者が課題に掲げる販路拡大に資する「ビジネス交流会」、また様々な経営上の課題解決を図ることを目的とする「新現役交流会」を過年度から継続的に実施しています。

#### ◆「こましん経営者会」を開催

当金庫では、各営業店で取引先企業の経営者が集まる「経営者会」を発足し、定期的に情報交換や勉強会を開催するほか、年1回、全店舗の経営者会が一堂に会する「合同経営者会」を開催し、取引先企業のお役に立つ情報発信に努めるとともに、参加企業間の親睦・ビジネス機会創出の取組みを実施しています。



#### ◆ ビジネス機会の創出や課題解決に向けて「ビジネス交流会」・「新現役交流会」を開催

シグマバンクグループ (足立成和信金・亀有信金・東榮信金・当金庫)の業務提携活動として平成29年8月に第9回シグマバンクグループ 「ビジネス交流会」を開催いたしました。当日は約300社超の参加・来場者800人超と盛況となりました。当金庫の取引先については、商談成果として20件のマッチング実績を挙げております。

また、シグマバンクグループの業務提携活動として、各金庫単位で「新現役交流会」を実施しました。これは、豊富な

実務経験や専門性のある人材が不足しがちである 取引先中小零細企業と新現役(企業を退職した人、 退職予定者など)との「人材マッチング」を行う取 組みであります。当金庫は平成29年11月に実施し、 5社が新現役とのマッチング(個別支援)、うち1 件が民民契約の締結に至るという成果を挙げてい ます。





# ■ 地方公共団体や外部専門機関との連携強化(金融仲介機能向上の強化の取組み)

当金庫本店が所在する江戸川区をはじめ、商工会議所、法人会、中小企業再生支援協議会、中小企業振興公社、日本政策金融公庫等とも連携強化を推し進めるとともに、外部専門機関・諸団体とも幅広く連携しながら、地域金融機関として実効性のあるコンサルティング機能や金融仲介機能を発揮すべく取組み強化を図っています。

# ◆ 日本政策金融公庫との協調融資商品の取扱開始

平成29年10月16日には、「日本政策金融公庫との協調融資商品」のお取扱いを開始いたしました。 当金庫と日本政策金融公庫は、平成26年7月に「業務連携・協力に関する覚書」を締結しており、 今般、地域社会の発展に寄与する創業企業や地元中小企業への支援より一層強化するため、両機 関の強みを活かし、創業企業向けの「こましん創業サポートローン」、地元中小企業向けの「こま しん地域サポートローン」の2つの協調融資商品を取扱開始いたしました。



### ◆ 東京税理士会との「地域中小企業等に対する支援に関する覚書」への調印

シグマバンクグループ各金庫は東京税理士会と「地域中小企業等に対する支援に関する覚書」に調印いたしました。

豊富なノウハウとネットワークを持つ東京税理士会とシグマバンクグループ約70店舗が緊密に連携し、税に関する相談や事業承継、連携先の仲介などで協力、地域 経済の活性化や取引先企業の課題解決に貢献してまいります。



#### ◆ 江戸川区しんきん協議会と江戸川区の「中小事業者支援に関する連携協定」の締結

江戸川区しんきん協議会は江戸川区と区内事業者の事業承継などに関わる課題解決に向け、中小企業診断士等の専門 家派遣や金融支援などで事業継続を支援するために、「中小事業者支援に関する連携協

定」を締結いたしました。

同協定において、信用金庫は江戸川区が今年度から実施する、「6010 (ろくまるいちまる)金士公連携プログラム」の参加呼びかけや計画策定、セミナーの開催、金融支援などを区と連携して行い、区は融資に対する利子等の助成などを行い、地域事業者にとって身近な存在として事業者が抱える事業承継などの課題解決を図ってまいります。

